



駒中だより

こ ころざしの高い生徒
ま 学び続ける生徒
が 我慢できる生徒
た 他を思いやる生徒

台東区立駒形中学校 令和2年10月1日発行

のぞみ と ひかり

副校長 池田 卓哉

く のぞみはありませんが ひかりはあります -新幹線の切符売り場の駅員さん-
心理学者、河合隼雄さんの対談を収録した本にある一節で、新幹線の切符売り場での経験に基づく話だといいます。私は先日、新聞のコラムで知りました。
新幹線の切符を買おうとして、河合さんが『のぞみ』はありませんか?と尋ねたところ、駅員さんは『のぞみ』はありませんが、『ひかり』ならあります。」と返答、駅員さんにとっては何のことはない日常的なやりとりでしたが、河合さんはその言葉のもつ深い意味に感激して思わず「望みはないけど、光はある!」と大声で繰り返してしまったのだそうです。

コロナ禍で、様々な学校行事が中止・縮小を余儀なくされ、気分が沈みがちな今、「希望を失わないこと」の大切さを教えてくれ、私たちの心にすっとしみ込んでくるような言葉だと思います。そういえば、中止とした3年生の修学旅行、行きの新幹線は「のぞみ」がとれなくて「ひかり」でした。

9月17日(木)、例年とは開催方法等を大幅に変更して「ミニ駒運動会」を行いました。短い時間ではありましたが、3年生に活躍の場を提供できたこと、そして、迫力ある演技を保護者の皆様、来年は主役となる2年生に披露できたことを嬉しく思います。単独で実施した1年生も中学生になって初めての学校行事を楽しんでいました。お忙しい中御来場いただいた保護者の皆様ありがとうございました。

さて、令和2年度も後半に入りました。コロナ禍の中、これまでどおりの「学校の日常」はもはや望むべくもありません。でも、生徒の心に残る思い出を一つでも多くつくるために、あらゆる可能性にかけるという思いは、教職員一同変わらずもち続けています。可能性のひかりを信じて。

冒頭の話には「おち」があります。河合さんが思わず「望みはないけど、光はある!」と叫んだ瞬間、駅員さんが「あっ、『こだま』が帰ってきた。」



<部活動 シード権大会・秋季大会等結果>

○バスケットボール部 新人シード権大会

男子 vs 浅草中 (15-32) vs 桜橋中 (20-22) vs 御徒町台東中 (31-23) 3位
 女子 vs 柏葉中 (20-9) vs 浅草中 (28-12) vs 都立白鷗中 (39-13) 1位

○女子バレーボール部 秋季大会

vs 浅草中 (0-2) vs 御徒町台東中 (0-2)

○野球部 秋季大会

vs 都立白鷗中 (10-0) vs 上野中 (9-3) (10月2日に柏葉中と対戦予定)

○バドミントン部 夏季シード権大会

男子 ダブルス優勝
 男子 シングル 2位・3位

○ソフトテニス部 秋季大会

女子個人戦 優勝
 ベスト8

女子団体戦 3位

○陸上競技部 令和2年度東京都中学生陸上競技会

女子1年800m 2分28秒98 東京都2位
 女子共通200m 28秒59

<全校一斉計算コンテスト (9月9日実施) 満点者>

1年生 6名
 2年生 6名
 3年生 13名

<10月・11月の予定> ※追加・変更の場合もあります。

10月 (神無月)	11月 (霜月)
1日 (木) 都民の日【授業あり】	2日 (月) 安全指導・専門委員会
2日 (金) 英語検定	3日 (火) 文化の日
3日 (土) 土曜授業公開	5日 (木) 眼科検診・耳鼻科検診
7日 (水) 台東区教員研修	7日 (土) 土曜授業公開
8日 (木) 歯科検診 (3年) 生徒会立会演説会・投票	12日 (木) 避難訓練
9日 (金) 避難訓練	13日 (金) 定期考査始 (~17)
12日 (月) 学校運営連絡協議会	18日 (水) 教職員定時退勤日
16日 (金) 離任式	19日 (木) 到達度テスト (2・3年)
19日 (月) 後期専門委員会	23日 (月) 勤労感謝の日
21日 (水) 6時間授業	
25日 (日) 吹奏楽部演奏会	
26日 (月) 3年生三者面談始 (~30)	
28日 (水) 教職員定時退勤日	